

Winter 2016

Vol. 29

JAPANESE RED CROSS
SOCIETY FUKUOKA
PREFECTURAL CHAPTER
THE SPECIAL NURSING
HOME
HOUJYUEN

豊 寿 園

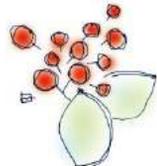
FRUIT FULL TREE

豊かな樹

TOPICS HOJYUEN×FAMILY CARE MEMO

HOJYUEN'S ALBUM AREA INFORMATION MORE CROSS





新年あけましておめでとうございます。
皆様方におかれましては、希望に満ちた新年を迎えられたことと思います。
日頃より豊寿園に対し、多くの方々の温かいご支援、ご協力を賜り、心より
お礼と感謝を申し上げます。当園も皆様方のお力添えをもちまして、無事に新
年を迎えることができました。

豊寿園は今年で開設20年目を迎え、施設も多少老朽化が目立つよう
になりました。特に空調機器は昨年皆様にも大変ご迷惑をおかけいたしました。
今後も館内設備の保守管理につきましては、万全の態勢で臨み、速やかに
手当てまいります。

さて、昨年4月の介護報酬改正等により、園の運営は大変厳しくなっており
ますが、今一度初心に立ち返り、利用者様やご家族の皆様安心して毎日
をお過ごし頂けるよう、職員一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。

また、地域の皆様との絆を大切に、更なる連携に努めて行く所存でございま
す。

何卒、当園の運営ならびに赤十字事業の伸展にご支援とご協力を賜りま
すよう心からお願い申し上げます。最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸
を心よりお祈り申し上げます。

園長 森 広樹





トピックス

T O P I C S

園内で利用者様のお看取りに対応できるようになりました。

豊寿園では、ご入所いただいている方が終末期を迎えられ、ご本人、ご家族等が積極的な医療をご希望されない場合に、園内で最期を迎えていただく『看取り介護』をこのたび導入いたしました。

導入開始に先立って、11月11日には家族会主催で、豊寿園の嘱託医である渡邊教文先生を講師に迎え、勉強会が行われました。

本号編集時点では対象者はいらっしゃいません。

私たちと一緒に利用者様のより良い最期を考えてみませんか。看取り介護についての、お問合せやご相談は生活相談係までお声掛けください。



勉強会の様子 豊寿園のご家族だけでなく、地元自治会の方々や、近隣施設の方々も聴講されました

平成27年12月からの豊寿園の入所待機者が決定しました！

平成27年12月1日から平成28年5月31日までの間、豊寿園の入所待機をしていただく方々が決定しました。今回のお申し込みは84名でした。入所順位の進捗はホームページでもご確認いただけます。



地域の方々と徘徊模擬訓練を行います！

豊寿園では、地元地域である門司区松ヶ江北校区の皆さんと、2月20日(土)に、地域内で認知症の方が行方不明になったことを想定した、搜索模擬訓練を行います。

同様の訓練は大牟田市の取り組みが有名ですが、北九州市の門司区内では初めての実施となります。

訓練に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、生活相談係までお問合せください。

赤十字のボランティアさん達の交流会が行われました！

11月11日、福岡市西区にあります日赤の大寿園で活動されている、日赤大寿園奉仕団むくの木 of 皆さんが来園され、豊寿園で活動いただいています北九州赤十字看護奉仕団じゅんの会の皆さんとの交流会が行われました。

双方の活動状況や思いなどを語り合い、今後の活動の更なる充実を誓い合われました。



むくの木 庄野委員長とじゅんの会 国島会長

きつと クロス! 計画

10月17日 新門司保育所の園児さんと交流

園児さんの踊りの披露の後、一緒に手遊びをしました。可愛い園児さんとのふれあいをとても喜ばれていました。



11月5日 萩ヶ丘小学校車いす講習

門司区社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター主催の福祉体験学習に、荒木施設介護係長、坂根通所介護係長が講師として出講しました。



12月20日 認知症サポーター養成講座・ ステップアップ研修

ウェル戸畑で開催された講座に、キャラバンメイト(認知症サポーター講師)である、奥水介護課長と荒木生活相談係長が出講しました。



11月14日 たくさんのボランティアさん にお越しいただきました

北九州市職員ボランティアの会、門司区福祉ボランティア一期会、豊国学園サッカー部の皆さんが来園され、園内での清掃活動をしてくださいました。



10月、11月 北九州市立松ヶ江北小学校と の交流が無事終了しました

9月の出前授業に続いて、10月、11月には、豊寿園に来ていただいて、介護体験や利用者様と交流を行いました。

あなたと向き合った日々

HOUJYUEN × Family

今回、奥水介護課長のインタビューを受けてくださったのは、須川清美 様です。ご自宅での介護を経て、現在はお義母様が豊寿園にご入所されています。そんな、須川様にご自宅での介護についてお聞きました。



今回インタビューに応じてくださった須川清美 様
育児をしながらの在宅介護について色々な体験談を語っていただきました。

「通帳が無いと夜中によく電話がかかってくるようになりました」

義母は、義父と一緒に船に乗っていました。頑張り屋の義母は、船長の免許もとりました。義父が60歳の年に、膝が痛いと一緒に引退をしました。その後は、62歳の時に義父は亡くなりました。その後は、友達とカラオケ教室に通ったり、地域の文化祭やみなと祭りのステージで歌うなどとても元気でした。異変に気付いたのは、「鍵をなくしたのでつくり変えたから」と合鍵を持っていくことが2度続いたときです。それから通帳が無い！と夜中によく電話がかかるようになり、主人が病院へ連れて行ったことがありました。その時、認知症とは言われなかったのですが、アリセプトを処方されていました。その後は細川内科に自分で通っていました。その頃から、家族ぐるみで仲良くしていた友達の悪口をいったり、お金を盗られたと言ったりになりました。被害妄想が出ていたのでしょうか。義姉から「ケアマネに相談したら？」と言われ、ヘルパーさんをお願いしました。でも気に入ったヘルパーさんはいませんが、気に入らないヘルパーさんだと、「お金を盗られた。」「服を盗まれた。」と電話がかかってきました。

「同じものを買ってくるお店の人が心配して教えてくれました。」

その後、デイサービスにも通ってもらいました。最初の頃は、「嫁が幼稚なところに行かせる」と周囲の人に言っていたようです。折り紙をしたりするのが、義母には幼稚と感じたりです。でも、ある時から急に化粧をきたり、身なりに気を付けるようになってきたので、デイサービスも週1回から徐々に増やして楽しく入るようになったんです。どうもお気に入りの男性介護職員さんがいたようです(笑)。

私は義母の食事の準備とお金の管理をしていました。義母は家に帰ってくるので、義姉に「今帰ったよ」と電話をしていたのですが、「お金をもらってない」とか、「ご飯食べない」とか話していたようでした。

また、近くのコンビニに毎日、それも何度も買い物に行っていたようですが、同じものを買いに来るとお店の人が心配して教えてくれたのが助かりました。それでも、義母の家からは同じ化粧品がたくさん出てきました。

あと、義母の癒しになると思って犬を飼いはじめました。義母はそうでもなかったようですが、犬は義母のことが大好きで、デイサービスのバスが戻ってくるのを待っていました。ある日、義母と犬が「おいしーいね」と何か食べてるんです。仏壇のおはぎを二人(?)で仲良く食べてたんです(笑)。
私の子供たちもとてもかわいがってくれて、帰ってくるのをよく橋の上で待っていていましたね。でも、あれはたぶん孫のことを自分の息子と間違えていたんだと思います。

「須川さんは、感情の起伏はありましたがとにかく声をたてて笑う笑顔が印象的でした。認知症の進行で、急激に状態が変化し、笑顔が消えてしまいました。それがとても残念です。」

あの時の対応はあれで良かったのか、今も考えてしまいます。今回も家族会議をして、胃ろうまではしないと決めました。義母のことでみんな自分の将来を真剣に考える機会を持ってました。

いろいろありましたが、義母にはとてもよくしてもらいましたし、たくさんのお話を教えてもらいました。

「お嫁さんである清美さんは、須川さんに笑顔がとても似ています。介護をされている時は、大変だったと思いますが、周りのご家族と相談しながら笑顔で乗り切ってこられたことがうかがえます。今だから笑って話せることも、当時は子育てと共に大変な思いもされたことでしょう。介護は一人で頑張らずに、家族全員で関わることで、周囲の人からの協力を受ける事が大切だと改めて教えていただきました。」

豊寿園介護課長 奥水



須川様が元気な頃にご主人と撮影したお写真

介護一口メモ C A R E M E M O

今回のテーマは「感染症予防」です。感染症にも様々ありますが、今回は冬場に怖い、ノロウイルスの予防方法をご紹介します。

1. 手洗いをしっかり行いましょう

手洗いは手指に付着しているノロウイルスを減らす最も有効な方法です。帰宅時や調理を行う前、食事前、トイレの後に、流水と石鹸による手洗いを行いましょう。また、手洗い場や水道が近くになく、すぐに手洗いが出来ない場合は消毒用エタノールを使って消毒を行いましょう。

※次亜塩素酸系の消毒剤は人体への刺激が強いため、手指・体の消毒には絶対に使用しないでください。



2. 食品はしっかり加熱して!!

食事はなるべく火を通したものをいただきます。特に貝類(主に牡蠣、シジミ、アサリなどの二枚貝)はしっかり加熱した状態であれば感染しませんが、お年寄りや子供、大人であっても体調の悪い人が、生や不十分な加熱状態で食べると、感染するリスクが高まります。二枚貝を食べるときは、中心部まで十分加熱調理(85~90℃で90秒以上)しましょう。抵抗力の弱い高齢者や赤ちゃんは避ける方が無難です。一般的にウイルスは熱に弱く、加熱によりウイルスは失活します。

3. キッチンや調理器具の消毒

調理台や非金属製の調理器具は洗剤などを使用して十分に洗浄した後、次亜塩素酸ナトリウム(0.02%以上)で浸すように拭き取ります。ただし次亜塩素酸ナトリウムは金属を腐食(さび)させる性質があるので、包丁などの金属製調理器具や食器類はアルコールによる二度拭き、または、熱湯(85℃で1分以上)による加熱が有効です。特に二枚貝を調理する場合は専用の調理器具を用いるか、使用のたびに、熱湯消毒するなどの対策を行いましょう。

4. 頻繁に手で触れるものを清潔に保つ

手や食器、調理器具類を清潔にすることはもちろん、ドアノブや手すり、トイレ、イスなど、家族皆で使用する共有箇所のウイルス除去も大切です。ドアノブや配管類、家具などの金属部に次亜塩素酸ナトリウムを用いて消毒すると、さびが生じ、使用した場所によっては元には戻せないこともあるので注意しましょう。消毒後、十分に薬剤をふき取るか、もしくは臭いが少なく、プラスチックや金属に対する影響が少ないアルコールでの消毒がオススメです。



ここがポイント!

- 手洗いが不十分になりやすい部位を意識してしっかり洗いましょう
- 指先、指の間、爪の間、親指の周り、手のしわ、手首など
- 次亜塩素酸系の消毒剤は、手指など、カラダの消毒に使うことはNG!
- 二枚貝はしっかりと中心まで加熱調理を
- 調理器具によって消毒方法が異なるので、よく調べてから対策をとりましょう
- プラスチックや金属に対する影響が少ないアルコールでの消毒がオススメです

忘年会

Year-end party



杵を持つと、思わず力が入ります。餅つき、餅ちぎり、丸めを皆で行ったあとは、ぜんざいを食べました。



バスハイク

Basuhaiku



音楽の集い

Music appreciation



ご家族と一緒に海峡ドラマシップへ。

ハーモニカの音色に合わせて一緒に歌って楽しまれてました。

秋祭り

Autumn festival



ご家族と一緒に昼食と演芸を楽しまれ笑顔。可愛い子供たちのフラダンスに利用者様も一緒に参加。

芋掘り

Potato digging



冬至の日

Winter solstice



毎年恒例の芋掘り。大きなお芋にほっこり笑顔。

柚子湯とかぼちゃプリンを楽しまれました。

地域ぶらり情報



不自由さの中にこそ 本当の自由がある

豊寿園から、車で5分ほどのところにある、『IDE AUTO SERVICE』では、こだわりのイタリア車、フランス車をメインにクラシックカーの販売やメンテナンスを行っています。お店には、イタリア車やフランス車が、展示してあります。

「イタリア車やフランス車は、個性的なデザインで、とても美しい。IT社会で、なんでも簡単にできる時代に、体を使って取り扱いにくい車に乗るのは、車と一体化して、特別に感じるものがある。だからこそ、体を使って乗る車が、乗っていて、見ていて、走っていて楽しい車なんです。」とオーナーは話されていました。

非日常的なひと時を、お好みの車とすごしてみませんか？

イデオートサービス
【営業時間】月曜～土曜
10:00～19:00
(土、日、祝 アポイント要)
【TEL】093-481-3956

あとがき

あっという間の平成27年がおわり、新年を迎えました。今回は、全職員の顔写真を巻頭に掲載して年始のご挨拶をさせていただきました。

さて、豊寿園では、昨年も様々な事に取り組み、この豊かな樹でもご紹介してきました。この広報誌「豊かな樹」は、ありがたいことにいろいろな方からお褒めの言葉をいただいておりますが、ホームページ、ブログ、フェイスブックなどはまだまだ、見て頂いている方が少ない状況です。今年も、豊かな樹もちろんですが、それらの媒体についても、より多くの方にご覧いただけるよう充実させていきたいと思っております。

そして、豊寿園の事業や赤十字の活動が、たくさんの方にご理解いただくことができるよう、広報活動を続けていきたいと思っておりますので、今年もご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

平成27年度広報委員 森 英樹



今回表紙を飾ってくれたのは、2階特養棟の福本薫さんです。手がかじかむほどの寒さの中で、JR門司港駅まで出かけて写真撮影に参加してくれました。

今回のCOVER GIRL



座

談

会

You were young in those days.

— どうして豊寿園に入職したのですか？ —

上野美幸：私はもともとは保育士をしていたのですが、次の就職先を探している時に、職員を募集していることを知って、「初めての職種だけどやってみよう。」という気持ちで応募しました。母がヘルパーをしていた影響もあったと思います。

徳永 優：私はニッセキと聞いてはいたのですが、ガソリン会社だと思っていました(笑)。いろんな会社が介護業界に参入しているんだな、と…。



— 入職当時と今とを比べると、どこが、どう変わったと思いますか？ —

奥水 薫：私たちが入った頃は、“仕事は先輩たちを見て覚える”という感じで、今みたいにマニュアルなどはありませんでしたね。当時は、無我夢中でしたが、今は考えながら対応する余裕が出来たところが変わったところだと思います。あとは、体重が増えたこと(笑)。

上野美幸：白髪が増えたことと、目が悪くなってきたことですね(笑)。

徳永 優：当時は先輩たちから色々教えてもらっていましたが、今では自分にも後輩がたくさん増え、教える立場になったことですね。



TALK ✕ TALK

— 入職当時のエピソードなどあれば教えてください。 —

上野美幸：当時の利用者様で、誤って消火器を廊下に撒いてしまわれた方がいました(笑)。一瞬で廊下中が白くなったのは驚きましたね。

奥水 薫：夜勤をしている頃、なかなか眠れない利用者様が廊下に立ちすくんでいるのでお声掛けすると、「赤い服を着た子供がいる。」とおっしゃるんです。背筋がぞーっとしたのですが、よく見てみると、消化栓のランプが光っていました(笑)。



— これから豊寿園で成し遂げたいことはありますか？ —

徳永 優：すべての方にオープンな施設になれば、と思っています。ご自宅での認知症の方の介護は、たとえ家族でも本当に大変だと思います。認知症が原因の様々な事件や事故のニュースを聞いた時に、そういった方々に豊寿園の施設サービス、居宅サービスをご利用いただくことで、少しでもお役にたてれば、と思います。

奥水 薫：やっぱり、認知症の方の介護は豊寿園に任せれば安心、と思ってもらえる施設になる事が目標ですね。そして、利用者様やご家族に、「豊寿園を利用して良かった」と言って頂ける施設になることを目指してこれからも職員みんなと頑張っていきたいと思っています。

THE HISTORY OF HOJUEN

豊寿園の歴史を彩ってきた職員達を、順番にご紹介していくコーナーです。
2回目は、開設後から平成12年までに入職した職員3名をご紹介します。



同期入職者の紹介 You were young in those days.

奥 水 薫
介 護 課 長

平成12年に??歳で嘱託職員として豊寿園に入職。平成25年からは介護課長として、豊寿園の介護内容一切を管理する。北九州市認知症介護指導者として、他介護サービス事業者の認知症介護研修にも携わる。プライベートでは、二人の孫を持つおばあちゃん。

上 野 美 幸
1階 施設ケアマネジャー

保育士を辞め、29歳で開設3か月目の豊寿園に入職。特養での勤務を経て、一時、ヘルパーステーションでサービス提供責任者を務め、平成26年度からは特養に戻り、施設ケアマネジャーも兼務。趣味はピアノ演奏。

徳 永 優
1階主任介護職員

平成12年に21歳で豊寿園に嘱託職員として入職。以来、特養一筋。平成27年からは主任介護職員として、後輩の指導も担うように。1月より1階特養棟へ異動。豊寿園で1位、2位を争う身長を誇る。趣味は読書。



Winter 2016

Vol.29

TOPICS

HOWYUEN X FAMILY

CARE MEMO

HOWYUEN 'S ALBUM

AREA INFORMATION

MORE CROSS

FRUITFULL TREE

JAPANESE RED CROSS SOCIETY FUKUOKA
PREFECTURAL CHAPTER THE SPECIAL NURSING HOME HOWYUEN